

団体名	特定非営利活動法人 相模原こもれば		
代表者	平野 和夫		
所在地	相模原市中央区	活動開始時期	2004年4月
活動分野	環境の保全		
活動の概要	森の保全活動を行い、木もれびの森として子どもへの体験学習や自然観察会としての場の提供		
選考理由	<p>相模原市の近郊緑地特別保存地区である木もれびの森を「老若男女が庭続き感覚で訪れ、憩い、癒され、学び楽しめる“気持ちのいい森”に導いていく」ために、森の保管理活動を20年近くの長きにわたり継続されていること、足元において週一の頻度で地道に実施されている点を高く評価しました。</p> <p>加えて、周辺小中学校の学習支援を通じた子どもの健全育成活動や、企業のCSR活動の受け入れ、市民向けの体験講座の開催等による自然保護の普及啓発活動など、団体が掲げた全ての活動目標の実現に、日々努力し、実践していることは、市民活動のお手本ともいえるものではないかと感じました。</p> <p>森の保管理活動は、それが維持できなければすぐに森が荒廃してしまうことから、今後の活動方針で認識されているとおり、団体の活動の維持継続が大きな課題であること、そして、団体が大事にされている「楽しい活動」が、その課題解決の鍵となることと思います。自然豊かな木もれびの森を、次世代の大切な緑の財産すなわち“気持ちのいい森”として残していけるように、団体の活動が次世代に円滑に継承され、発展していくことを期待します。</p>		

